

たんぽぽ列車 2003年度 6号

☆だんごむしの赤ちゃんがチョコチョコ動いていて。

M男：「なんかだんごむしのあかちゃん
にんじゃみたいやね～。
とうめいやったね～」

(5歳)

☆外にだんご虫をいっぱい発見して

R子：「わあ～だんごむしいっぱいきとる～！
みんな、あかちゃんのとかがしたやつ
や～！」

Y子：「みんなそだててくれてありがとうって
いいにきたんかな。」

(5歳)

☆ピーマンの種を植える日。

A子：「ねー、せんせいきょうあめやし、
1かいのみずやりは、あめさんにして
もらったら？」

保育者：「そうやね～、そうしよう！」

(4歳)

☆連絡帳より

K男：「りんごって、あかいのはあかりんご
だけど、どうしてみどりののは、
あおりんごっていうが？」

母：「たしかに！（どうしてえ？）」

(4歳)

☆外遊びに出て…

Y男：「お外気持ちいいね！」

保育者：「そうだね～」

Y男：「空大きいから、気持ち良くなるげんね」

(3歳)

☆セミ取りをされていて、セミが飛んで行ってしまおうと

Y男：「ピーターパンみたいに飛べたらいいのになあ～」

保育者：「そうだね」

R男：「羽があったらセミさんと一緒に
飛べるね！」

Y男：「魔法の薬、誰かくれないかなあ」

(3歳)

☆バナナの皮をむいていて

C子：「お花みたいね」

(2歳)

☆雪の降る日

M男：「ゆきたくさんふってきたねー。

おひさまなんしとるんかね。

ねんねしとるんじゃない。きっと」

(2歳)

☆戸外でお花に水をあげていて

保育者：「おはなうれしいっていつてるね」

N子：「うれしいじゃな～い！！

おいしいやろ～！！」

(1歳)

☆砂場あそびの時、桜の花びらが散るのを見て

R子：「おはなのあめみたい！」

保育者：「綺麗だねー。冷たくないね。」

(1歳)